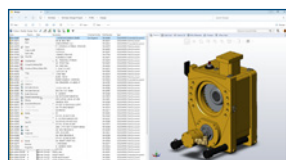


WHAT'S NEW SOLIDWORKS® 2026—PDM

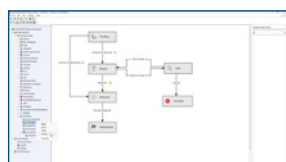


1 複数の場所からの自由な作業

- ・ ハードウェア障害またはユーザー不在の場合に、アーカイブサーバー上の自動バックアップからチェックアウトされた変更ファイルを復元します。

メリット

データ損失とコストのかかる再作業を回避できます。

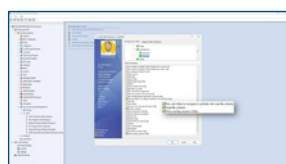


2 合理化されたワークフロー管理

- ・ 未使用のワークフローをアーカイブして管理ツールを整理し、古いワークフローや不適切なワークフローの使用を防止し、プロセスを効率的に管理することができます。

メリット

システム管理を簡素化して、より迅速で信頼性の高い管理を実現します。

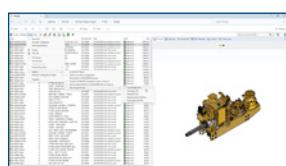


3 きめ細かなユーザー アクセス

- ・ 親フォルダを公開せずにサブフォルダへのアクセスを許可することで、可視性を制御できるため、機密データが保護された安全なコラボレーションが可能です。

メリット

アクセス制御の精度を向上させ、データセキュリティを強化します。

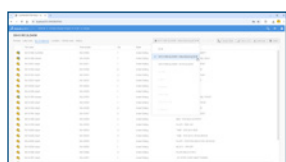


4 CADファイル プレビュー オプションの強化

- ・ サードパーティ製CADファイルの静的イメージ プレビューがデフォルトで表示されるため、各ファイルを開かずにコンテンツを識別できます。

メリット

サードパーティ製のCADデータをプレビューすることで時間を節約できます。



5 Webクライアントの操作性の向上

- ・ Web2でカスタム部品表 (BOM) を直接表示および編集できます。
- ・ 折りたたみ可能な変数パネルでワークスペースを最適化することで、画面の操作性を向上させます。

メリット

どこからでも、より迅速で便利なBOM管理を実現します。

